

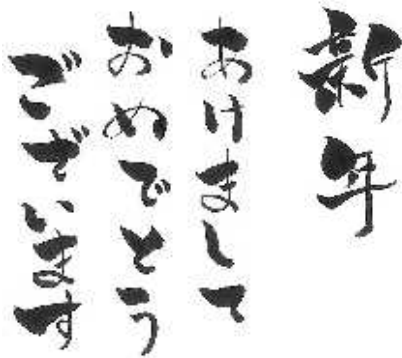


つつじが丘

教育目標 ゆたかなまなび たのしいなかま げんきなからだ
重点目標 とともに高め合う 七谷っ子

加茂市立七谷小学校
学校より
令和3年1月15日
No. 464号

<http://www.ginzado.ne.jp/~7tnj-k/>
e-mail k-7tnj@educet.plala.or.jp



新しい年を迎えました。今年も七谷小学校の教育活動に対しまして、ご支援・ご協力をお願いいたします。

今年は丑年です。丑は、昔から重労働と言われる農業の仕事で人間を手伝ってくれる大切な動物でした。大変な農作業を最後まで手伝ってくれる働きぶりから、丑年は「我慢」、「未来の成功（芽が出る）」というような年になるといわれています。そこで、始業式では次のような話をしました。

未来への成功に向けて、昨年11月16日にクルードラゴンという宇宙船がアメリカから飛び立ちました。これは、民間企業による初の有人飛行の取組です。目的は国際宇宙ステーションに到達し、そこで人間が生活すること。ゆくゆくは人間が宇宙を旅行できるようになるといわれています。

乗組員は4人。性別も人種も違います。乗組員の中には日本人がいます。野口聡一さん。皆さんと同じ子どもの頃は、稲刈りをした田んぼで野球をすることが好きでした。広いところで体を動かすことが好きだったようです。高校生の時、ロケットが宇宙へ旅立つ映像を見て、「自分も広い宇宙へ行きたい！」と夢を抱くようになりました。今回で3回目の宇宙体験です。宇宙で生活するためには、世界中の優れた技術が必要です。そこには多くの日本の技術も使われています。

例えば食べ物です。「宇宙日本食」と言われるほど、人気があります。ラーメン、カレー、からあげくん、柿の種などがあります。

逆に、宇宙航空技術を利用してできた生活用品もあります。

スペースブランケット。ロケットが地球に帰ってくる時、燃えつきてしまわないように断熱材が使われています。この技術を利用して、暑いところでは熱を遮り、山の頂上など寒いところでは寒さをしのぐことのできる毛布です。

消臭下着。宇宙では長い間、お風呂に入ることができません。そこでにおいを消してしまう下着が開発されました。どれも日本の技術です。多くの人に日本の技術で幸せになってほしいという夢をかなえた品物です。夢をもち、夢をかなえることは自分の幸せだけでなく、周りの人の幸せにもなるのです。

新しい年を迎えました。夢をもってください。「〇〇になりたい。」「〇〇ができるようになりたい。」夢はいくつあってもいいです。その夢を叶えるために、勉強や運動があります。今日から3学期が始まりました。夢を叶えるために、頑張りましょう。

時々質問し、子どもたちから答えてもらいながら話しました。子どもたちは宇宙の話をよく聞いていました。10年後、20年後、七谷っ子の中から、宇宙旅行に出かける子もいるかもしれません。最後の「頑張りましょう。」に力強く返事をする子どもたちを見ると、一層そんな思いが強くなりました。

クルードラゴンは、今年の春、帰還する予定です。

